



TOUCH!

スマホで届く！私の想い。

長崎県が運営する
就職支援サイト「Nなび」

3.17^月
OPEN!



学生・保護者・一般・Uターン希望の皆さん!
ながさき県内就職応援サイト「Nなび」をぜひご活用ください。

求職者メリット

1

登録すると、
希望求人を
メールでゲット！

2

「Nなび」アプリ(無料)を
ダウンロード!県内企業や
イベント情報などを
スマホにお届け！

3

就職活動をサポートする
保護者の皆さまも登録OK!
お子様に紹介したい
求人をメールでチェック！

4

みんなが気になる
就活情報や
県内官公庁の
採用情報が満載！

長崎県総合就業支援センター 人財確保支援コーナー

| 〒852-8108 長崎県長崎市川口町13-1 長崎西洋館2階

TEL:095-842-5424 FAX:095-849-0073 E-mail:sougo-info@sougoshugyo.jp

サービスは全て無料

詳細はホームページをご覧ください。

<http://n-navi.pref.nagasaki.jp/>

ながさき Nなび

Nなびの

QRコードはこちら

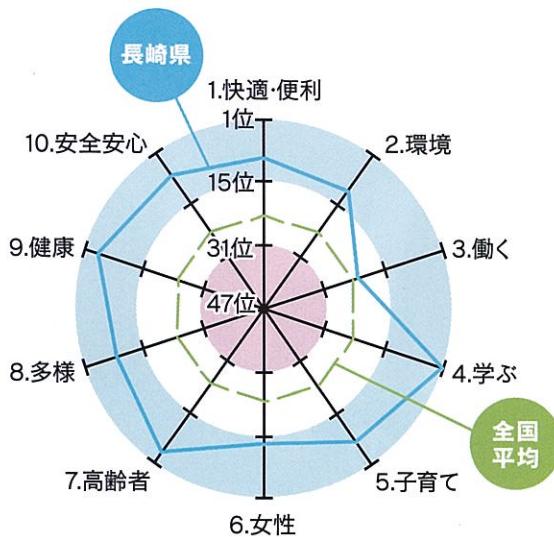


「Nなび」で長崎県の暮らしやすさも情報発信します

県では、昨年7月にいろいろな統計データを使って、独自に「学びやすさ」や「子育てのしやすさ」、「働きやすさ」などの10の区分と100の個別指標からなる「長崎県の暮らしやすさ指標」をつくり、他県と比較してみました。

その結果、長崎県は総合得点で全国1位となりました。

10の区分それぞれの順位を示したチャート図



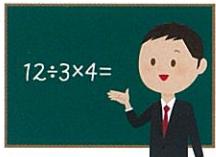
※全国順位は得点方式で、個別指標それぞれの順位に応じて、1位は47点、47位は1点としています。各区分の合計得点と、100の指標すべての総合得点で順位をつけています。

※統計データは平成27年6月時点のものを使用しています。

主な区分毎に内容を見てみると…

1位 学びやすいまち

～一人ひとりに目が届く教育体制～



- 教員一人あたりの児童生徒数が少なく、教員と児童生徒のふれあいが図りやすい(12位)
- 児童生徒一人あたりの学校のパソコン設置台数が多い(3位)
- 英会話サークルなど学校以外の学びの場が充実(11位)

2位 健康に暮らせるまち

～病気になんでも大丈夫。健康を支える人も施設も充実～



- 人口あたりの医師数が多い(8位)
- 人口あたりの診療所数が多い(3位)
- さまざまなスポーツが楽しめる運動場が充実(10位)

6位 子育てしやすいまち

～出生率の高さが物語る子育てのしやすさ～



- 出生率が高い(3位)
- 世帯あたりの延長保育を行う施設数が多い(3位)
- 人口あたりの認定こども園の認可・認定件数が多い(6位)

「世帯の収入と支出を他県と比べてみると…」

会社などに勤めている人がいる2人以上の世帯の1か月の収入を比較すると、本県の収入は福岡県より約1.4万円、東京都より約10万円少ない状況です。しかし、都市部では住宅費などの生活費が多く、支出が多いため、収入から支出を差し引いた残金は、福岡県を若干上回ります。また、東京都とは約1.4万円の差となり、収支バランスを比較した場合、その差は大きく縮まっています。



出典：平成26年全国消費実態調査

お問い合わせ先はこちら

県の統計課 ☎ 095-895-2227

長崎県の暮らしやすさ指標

検索